

2020年2月20日発行(45号) 夕陽会広報部

■ JR東日本社宅跡地開発計画

2019年12月7日、JRグループにより西五反田3丁目の社宅・変電所跡地開発計画の説明会が行われ、2020年1月25日、2回目の説明と質疑応答が行われた。

事務所棟と賃貸住宅棟と分譲住宅棟の計3棟からなる開発。住宅には1320人の居住者、事務所棟には2400人の就労者が想定されている。

夕陽会として目黒駅から敷地までのアクセス道路(線路沿いの区道)の狭隘部分の改善を、事業者と品川区に下記の申入れをした。



■ 品川区へ道路拡幅を要望

目黒駅から五反田駅方向にJR山手線に沿って南側を走る(五反田方面への)一方通行路は目黒駅付近は6mの幅員がありますが、EASEがある品川区西五反田3丁目1-2の先で急に幅員が、3.37mに狭まります。

またこの道路は下りの坂道となっているため、制限速度30kmを超えて通行する自動車がほとんどで、歩行者および自転車はこの付近を通行する際は、危険を感じ一時立ち止まって、自動車の通過を待って、通行しているのが現状です。

このため夕陽会では、人、自転車、自動車等の安全な通行を確保するため、品川区都市開発課を12月12日に訪問し、狭い道路部分の早急な6m幅員への拡幅をお願いしました。

** 目下のところ、色よい回答はもらえていません **

..... 町会スケジュール

- 3月 中旬 : 夕陽会理事・監事募集
- 4月 6日(月) : 2019年度 最終役員会
- 4月 13日(月) : 夕陽会理事会(街づくり協議会総会に続き)
- 4月 20日(月) : 夕陽会総会・懇親会(18時~20時30分 於: 香港園)
- 5月 1日(月) : 2020年度 第1回役員会

4月は町会の理事・監事改選期です。自選・他薦歓迎！
募集期間: 3月7日(土)~16日(月) 【届け出先: 椎野会長代行】
電話: 090-2459-0604 E-mail: kaihachi19@yahoo.co.jp

カトリック目黒教会ご提供の歩道状空地について

昨年の夏、新任の宮下神父より、「覚書があるにもかかわらず、教会が提供している歩道状空地が現在まで残っているのはなぜか？」との趣旨の質問が、町会に寄せられた。そこで、過去の夕陽会便りの記事より抜粋した16枚の資料により、過去の経緯を説明した。(2019年10月28日 七沢、椎野、佐藤)

街づくり協議会・夕陽会が、【アルコタワー・アネックス建設用工事車両の一部が、ドレメ通りを使うことに変更になった】ことを知ったのは2007年12月。歩行者の安心・安全のため、電柱の移動など関係方面にハード・ソフト面で各種のお願いをした。その中で、最も大きな協力をいただいたのが、ドレメ通りの隘路(教会の南西側)部分の塀を後退させ、歩道としてのスペースを教会からご提供いただいたことである。ただし、**工事が終わり次第速やかに元に戻す約束**であった。

2011年3月の工事完成後、街づくり協議会・夕陽会は教会と2回非公式な話し合いをしたが、教会側から元へ戻すことを積極的に要請されていないと理解し、**現状維持が望ましい**という気持ちが優先し今日に至っている。現在、教会へ申し入れているたたき台は、以下の2案である。

- A案:** 可及的速やかに、当初の覚書通り可能な限り原状に復す。
その費用は全て、街づくり協議会の負担とする。
なお、お礼の気持ちとして、街づくり協議会は教会に対し若干の寄付をする。
- B案:** 街づくり協議会は目黒教会に、復旧工事費用を含んだ相応の金額を寄付する。
当初の覚書を破棄し、原状復帰するか否かなど今後の運営に関し教会が責任をもつ。
以降、街づくり協議会・夕陽会は、一切の責を負わないものとする

(注)上記2案は、過去の街づくり協議会総会で検討された案がベースである

東京区本部(上部団体)と協議中とのことで、5月ごろまでにはなんらかの結論が出るだろう。



(佐藤至弘)

■パークタワー目黒の大規模修繕が始まりました！

2020年1月～2021年1月末まで、外装工事を含む大規模修繕工事が2期に分けて施工される。ゴンドラを上からつるす形で進められ、オリンピック期間中が中休みで前期と後期に分けられる。まさかの時の落下物から歩行者を守るため、ビル周囲の歩道として提供されている空間の大部分は天井で覆われ、しばらくは鬱陶しい外観となるだろう。

■ 区内全域で避難所訓練（12月7日）

第四日野小学校で行われた訓練に、小雨にもかかわらず28名（昨年は18名）もの参加がありました。大地震の発生を想定し（同一の時間帯で区内の様々な場所で）、区民および防災関係者が、避難所を開設し運営する訓練でした。夕陽会地区から通学している児童たちとの対面後、食料の備蓄場所や夕陽会の指定場所、トイレ・炊き出し用かまどなどを再確認。

津波てんでんこ

昨年11月28日 品川防災協議会主導による防災施設見学会として、今年は福島県のいわき市近辺の被災地域に行きました。その折にいわき市の津波の語り部さんから『津波てんでんこ』という言葉を知りました。

『各々「津波が来たら、取る物も取り敢えず、肉親にも構わずに、各自てんでんばらばらに一人で高台へと逃げろ」「自分の命は自分で守れ」と書いてありました。

『津波てんでんこ』は災害時の行動スキームもあらかじめ考え、互いに共有しておくことを唱えた防災思想であり、「ばらばらに自分だけでも逃げる」という行為は、その意志を共有することで互いを探して共倒れすることを防ぐための約束事である。これは、自分が助けられれば他人はどうなっても良いとする利己主義とはまったく異なるそうです。

日頃からの家庭内の防災意識を徹底しておく必要がありますネ

（高橋 和宏）

■ 東急グループとの「第3回まちづくり意見交換会」

12月4日東急不動産・東急（旧東急電鉄）と夕陽会有志との間で夕陽ヶ丘地区の将来像を話し合う意見交換会が催された。

現在の良好な住環境を将来にわたって持続可能な計画につなげるには、どうしたら良いのか当日示された東急グループからの提案をもとに、活発な意見交換が行われた。現在の環境に多くの方が高い評価を持つ一方で、若い世代からは築年数の古いマンションなどの建築が多いことに対する不安を指摘する声も聞かれた。

目黒駅周辺の発展に伴って夕陽ヶ丘地区は、ポテンシャルが高いと評価されていますが、将来像はあくまで住民主体で描くべきでしょう。街づくり協議会もそのための勉強会などを行い、将来像を描くサポートをする所存です。

（七沢 基）

♥ 講習会 「ミニバッグを編みましょう」

—ミックスモヘア糸を使った玉編みが可愛い温かなミニバッグ—

主 催：杉野服飾大学・杉野服飾大学短期大学部同窓会 すぎの会
会 場：杉野記念館
日 時：令和元年12月7日（土）、14日（土）
講 師：吉田裕子氏（元杉野服飾大学講師）

—昨年健康測定会の際のアンケートの希望に手芸がありました（ラジオ体操・麻雀・・・）以来【すぎの会】では講習会を5回開催いたしました。



- 第1回. マフラーと指なしミトン
- 第2回. コサージュをつくりましょう
- 第3回. レースのトートバッグをつくる
- 第4回. コサージュを使ったクリスマスリース
- 第5回. ミニバッグを編みましょう



冬の寒さを控え暖かい毛糸の感触が心地よいミニバッグを楽しんで編んで頂きました。

子ども会だより

12月14日、カトリック目黒教会の日曜学校のクリスマス会に夕陽会の親子もご招待いただきました。聖堂でキャンドルサービスをしたり、広場で日曜学校のみんなと遊んだり。

美味しいケーキとお菓子を囲んでクリスマスのお話を聞いて、みんなでメリークリスマス！今年も特別な体験をさせていただきました。カトリック目黒教会日曜学校の皆さま、ありがとうございました！

みんなでわいわい大騒ぎして遊びました！→



聖堂を案内していただきました↓

2020年も子ども会

今年も子ども会ではハロウィンやクリスマス会など子どもも親御さんも楽しめるイベントを予定しています。イベントの詳細は子ども会のLINEアカウントでお知らせしていますので、こちらから→→→→→→→→→→
事前にご登録ください。



保育園幼稚園や学校の情報、小児科やクリニックの情報、子連れで入りやすい近隣のお店情報など...子ども会のつながりで子育てに役立つ情報をシェアできるので、子育てがもっと楽しくなります♪



(洪 愛舜)

■ 品川区総合庁舎の建替え計画の情報

現在の本庁舎・会議棟・第三庁舎は1968年に竣工し、52年を経過していますが、品川区は庁舎機能の向上・拡充を図るため建替えを計画しています。候補地は、大井町駅から徒歩5分の場所（現在の区役所から駅寄り）の下記4カ所です。

- ①現総合庁舎敷地
- ②旧荏原第四中学校
- ③旧第一日野小学校
- ④大井町駅周辺のJR所有地（土地再編が前提）

着工は2024年、竣工は2026年を予定しているとのことです。

(椎野開八郎)

■ 町会名変更アンケート（依頼）

前号にも取り上げましたが、昨年総会以降役員会・理事会で町会名変更が検討されています。下記のように最終検討案を整理しました。

町会名変更が必要か？

1. 現状のままでよい (町会)夕陽会 (十分馴染んでいるので)
2. 改名したほうがよい
A案：夕陽が岡町会 (江戸時代の錦絵の文言を使う)
B案：夕陽が丘町会 (柔らかいイメージの「丘」を使う)
C案：夕陽ヶ丘町会 (クラシカルに「ヶ」を使う)
D案：夕陽町会 (15~16年前まで使われていた旧町会名の復活)
E案：その他のご提案 ()

4月の理事会、総会で結論を出したいと考えていますので、夕陽会会員がどのように考えておられるのか、ご意見を募集いたします。(3月末まで)

連絡先：佐藤至弘 Eメール：satoh_shikoh@yahoo.co.jp
携帯電話：090-1541-1560